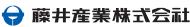


瀬戸合峡

2020年3月期 第2四半期株主通信

(2019年4月1日~2019年9月30日)



JASDAQ CODE : 9906

株主のみなさまへ

株主のみなさまにおかれましては、平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼 申し上げます。

ここに当社第66期第2四半期(2019年4月1日から2019年9月30日まで)における事業の概況につきまして、ご報告いたします。

●事業の概況

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用環境の改善が続くなか引き続き緩やかな回復基調で推移しました。一方、米中貿易摩擦、英国のEU離脱問題や中東情勢の緊迫化など海外要因による景気への影響が懸念され、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが関連する卸売業界及び建設業界における業況は、技能労働者や建築資材の不足、労務費や物流コストの増大など経営環境はなお厳しい状況が続いているものの、首都圏や大都市を中心とした再開発案件、大型物流案件、インフラ整備などにより受注環境は比較的堅調に推移しております。

このような業況のもと、当社グループは、引き続き首都圏を中心にエリア拡大、環境ビジネス、ソリューション営業の強化に向けた取り組みを推進してまいりました。

当第2四半期連結累計期間における連結成績は、売上高368億65百万円 (前年同四半期比10.4%増)、経常利益16億98百万円(前年同四半期比32.5 %増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、10億円(前年同四半期比37.1%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(電設資材)

各地域における学校空調機器案件が引き続き順調であったことや、首都 圏及び栃木県内大型案件が好調に推移したことなどから、前期を上回る売 上高となりました。

この結果、売上高は167億64百万円 (前年同四半期比14.4%増)となりました。 (産業システム)

医療機器・電機機器・食品関連企業を中心に主力製品の販売や設備更新 需要が堅調に推移し、前期を上回る売上高となりました。

この結果、売上高は53億19百万円(前年同四半期比21.0%増)となりました。 (施工)

建設資材は、茨城県内が順調に推移しましたが、栃木県内の大型案件が一段落したため前期を下回る売上となりました。建設システムは、首都圏を中心に受注が好調であり、大型工事案件の進行基準売上も順調に推移し前期を上回る売上高となりました。設備システムは、東北地区や水戸地区が厳しい状況でありましたが、栃木県内の大型案件の進行基準売上が前倒しとなり、前期を上回る売上高となりました。情報ソリューションは、首都圏の案件が順調に推移したことや、栃木県内の文教向けICT機器更新案件も伸長したことから前期を上回る売上高となりました。コンクリート圧送工事は、受注が順調に推移し前期を上回る売上高となりました。

この結果、売上高は118億63百万円(前年同四半期比3.5%増)となりました。 (十木建設機械)

土木建設機械は、新車販売、メンテナンスサービス及びレンタル事業に おいては小幅ながら前期を上回る売上高となりましたが、中古車輛の在庫 減少から中古車販売は前期を下回る売上高となりました。

この結果、売上高は26億63百万円 (前年同四半期比0.7%増)となりました。 (再牛可能エネルギー発電)

栃木県内4ヶ所のメガソーラー発電施設、栃木県屋根貸し事業所の発電施 設及び支店・営業所の発電施設の売電収入は前期を上回る発電量となりました。 この結果、売上高は2億56百万円(前年同四半期比6.6%増)となりました。

財務諸表等

■貸借対照表の要旨(連結)

(単位:百万円)

(+E · I)			
科目	前第2四半期 (2018年9月30日現在)	当第2四半期 (2019年9月30日現在)	前期 (2019年3月31日現在)
資産の部			
流動資産	34,414	36,504	36,792
固定資産	10,642	11,185	11,343
有形固定資産	6,285	6,647	6,708
無形固定資産	77	470	512
投資その他の資産	4,279	4,067	4,122
資 産 合 計	45,057	47,689	48,136
負債の部			
流動負債	19,153	20,287	21,400
固定負債	1,741	1,867	1,899
負 債 合 計	20,894	22,154	23,300
純資産の部			
株 主 資 本	21,744	23,396	22,650
その他の包括利益累計額	782	519	562
非支配株主持分	1,635	1,618	1,623
純 資 産 合 計	24,162	25,535	24,836
負債・純資産合計	45,057	47,689	48,136

■損益計算書の要旨(連結)

(単位:百万円)

			(十四・ログロ)
科目	前第2四半期 (2018年4月 1日から) (2018年9月30日まで)	当第2四半期 (2019年4月 1日から) (2019年9月30日まで)	前 (2018年4月 1日から) 2019年3月31日まで)
売 上 高	33,400	36,865	72,938
売 上 原 価	28,199	31,229	61,963
売 上 総 利 益	5,200	5,635	10,975
販売費及び一般管理費	4,185	4,209	8,522
営 業 利 益	1,015	1,426	2,452
営業外収益	307	305	546
営業外費用	40	33	68
経 常 利 益	1,281	1,698	2,931
特 別 損 失	_	98	30
税金等調整前四半期純利益	1,281	1,600	2,900
法人税、住民税及び事業税	* 490	※ 561	1,049
法人税等調整額	* -	* -	△ 30
四半期純利益	791	1,038	1,881
非支配株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	62	38	119
親会社株主に帰属する四半期純利益	729	1.000	1.762

貸借対照表の要旨(単体)

(単位:百万円) 前第2四半期 当第2四半期 前 期 科 目 (2019年3月31日現在) (2018年9月30日現在) 資産の部 流動資産 28.508 30.993 31,066 定資産 7,193 7,656 7,800 有形固定資産 4,216 4,129 4,186 無形固定資産 66 155 173 投資その他の資産 2.910 3.371 3.440 38.650 38.866 産 35.701 負債の部 流動負債 16,175 17,334 18,626 定負債 固 1,179 1,252 1,240 債 合 計 負 17,354 18.586 19.867 純資産の部 株主資本 17,917 19,763 18,671 評価・換算差額等 428 300 327 純 資 産 合 計 18,346 20,064 18,999

35,701

38,650

■損益計算書の要旨(単体)

負債・純資産合計

(単位:百万円)

38,866

(十座・日)			(TE - H)111/
科 目	前第2四半期 (2018年4月 1日から) 2018年9月30日まで)	当第2四半期 (2019年4月 1日から) 2019年9月30日まで)	前 (2018年4月 1日から) (2019年3月31日まで)
売 上 高	27,379	30,670	60,467
売 上 原 価	23,323	26,138	51,887
売 上 総 利 益	4,056	4,532	8,579
販売費及び一般管理費	3,287	3,346	6,689
営 業 利 益	768	1,186	1,890
営業外収益	350	318	544
営 業 外 費 用	33	27	55
経 常 利 益	1,086	1,478	2,379
特 別 利 益	_	375	_
特 別 損 失	_	28	29
税引前四半期純利益	1,086	1,825	2,349
法人税、住民税及び事業税	* 366	* 479	792
法人税等調整額	* -	* -	△ 43
四半期純利益	719	1,345	1,600
ツナー科英語教師は注「科」 (人民教育が言葉器に合成でまましております			

[※]法人税等調整額は法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

業績の推移 (連結)

■キャッシュ・フロー計算書の要旨(連結) _(単位:百万円)

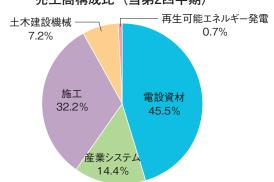
科目	前第2四半期 (2018年4月 1日から) (2018年9月30日まで)	当第2四半期 (2019年4月 1日から) (2019年9月30日まで)	前 (2018年4月 1日から) (2019年3月31日まで)
営 業 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	1,609	1,517	2,132
投 資 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	△ 172	△ 223	△ 1,109
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 366	△ 340	△ 614
現金及び現金同等物の 増 ・ 減 (△) 額	1,070	952	409
現金及び現金同等物の 期 首 残 高	12,626	13,035	12,626
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	13,697	13,988	13,035

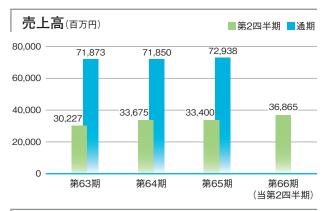
■セグメント別売上高(連結)

(単位:百万円)

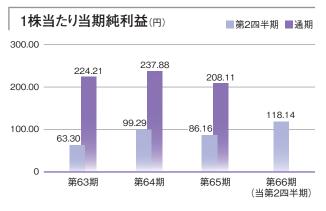
科目		前第2四半期 (2018年4月 1日から) 2018年9月30日まで)	当第2四半期 (2019年4月 1日から) 2019年9月30日まで)
電 設 資	材	14,655	16,764
産業システ	- L	4,395	5,319
施	I	11,463	11,863
土木建設機	€械	2,645	2,663
再生可能エネルギー	-発電	240	256
合	計	33,400	36,865

売上高構成比(当第2四半期)











会社概要 (2019年9月30日現在)

商 房 藤井産業株式会社 (Fujii Sangyo Corporation)

本 社 5321-0905 栃木県宇都宮市平出工業団地41番地3

☎028-662-6060 (代表)

U R L https://www.fujii.co.jp 設立年月日 1955年12月27日

資 本 金 1,883百万円 従 業 員 数 742名(契約・パート173名)

■ 株式の概要 (2019年9月30日現在)

発行済株式総数 10,010,000株 1単元の株式数 100株 株 主 数 1,056名

■ 株 主 メ モ

事 業 年 度 定時株主総会 基 進 日 4月1日から翌年3月31日まで 毎年6月に開催

3月31日

株主名簿管理人及び 特別口座口座管理機関 同事務取扱場所 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。 〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

電103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号

みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

	証券会社等に口座を お持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵送物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先	お取引の証券会社等になります。	フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続お取扱店(住所変更、株主配当		みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗) でもお取扱いたします。
金受取り方法の変更 等)		みずほ信託銀行 本店および全国各支店(※) (※)トラストラウンジではお取扱できま せんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行(※)およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	
ご注意	支払明細発行については、 右の「特別口座の場合」の 郵便物送付先・電話お問合 わせ先・各種手続お取扱店 をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

公 告 方 法 電子公告 (https://www.fujii.co.jp)

ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

上場株式配当等の支払に関する通知書について

確定申告の際には、同封の配当金計算書をご利用いただけます。株式数比例配分 方式を選択された株主様については、お取引の証券会社にご確認ください。

ホームページのご案内

https://www.fujii.co.jp

当社ホームページは企業情報はもちろん、最新のIR 情報がご覧になれます。ぜひアクセスしてください。



トップページ



IRページ





